

# 1

## 【主の喜びが】

F B $\flat$  C7 F  
 主の喜びが 心であれば  
 F B $\flat$  C7 F  
 主の喜びが 心であれば

B $\flat$  F B $\flat$  F  
 悲しみは笑いに 苦しみは喜びに  
 B $\flat$  F Dm F C7 F  
 嘆きは踊りに すぐ変わる

## 大いなる方に

F C/F Dm Am  
 大いなる方に 感謝ささげます  
 B $\flat$  F/A E $\flat$  C7  
 御子キリストの 愛のゆえに  
 F C/F Dm Am  
 聖なる方に賛美ささげます  
 B $\flat$  F/A E $\flat$  C7  
 御子キリストの愛のゆえに

Am Dm Gm B $\flat$ /C C  
 今 弱いものよ 叫べ 勇士だと  
 Fmaj7 Dm E $\flat$  C7  
 勝利の主が ともにおられる  
 Am Dm Gm B $\flat$ /C C  
 今 貧しいものよ 叫べ富んでいると  
 Fmaj7 Dm E $\flat$  C7  
 恵みの主がともに おられる

F B $\flat$  F  
 感謝します

## <慕い求めます>

イエス 愛します 愛します 心注ぎ  
 ただ あなただけ 慕い求めます  
 あふれる あふれる あなたを慕う思い  
 みそばに ひきよせて 主よ 慕い求めます

# 5 祈りのガイドライン

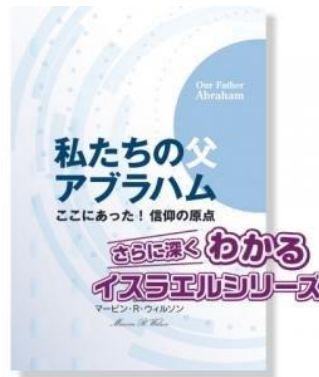
1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・瀬戸カルバリーチャペル
- 魂の救いと地域の伝道のため
- 教会員とご家族がコロナから守られますように。
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ライブアートスタジオのこれからのため
- ウクレレ教室/キッズ英語教室/クリスマス CD
- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため

## 5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため
- 中国・香港問題・南シナ海に主の憐みを
- 韓国と北朝鮮のため。拉致問題の解決のため
- アメリカ大統領選と加州山火事のため
- イスラエルの平和のため

著者：マービン・ウィルソン氏はユダヤ人の聖書ヘブライ語研究の第一人者。聖書をよりかなり深く、ユダヤの歴史的や原語にそって学びたい方への良書。しかし深いだけあって難解。



瀬戸カルバリーチャペル  
 Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899  
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

## 2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第二の手紙2章1～11節

1 しかし、民の間に、にせ預言者が起ったことがあるが、それと同じく、あなたがたの間にも、にせ教師が現れるであろう。彼らは、滅びに至らせる異端をひそかに持ち込み、自分たちをあがなって下さった主を否定して、すみやかな滅亡を自分の身に招いている。2 また、大ぜいの人が彼らの放縦を見習い、そのために、真理の道がそしりを受けるに至るのである。3 彼らは、貪欲のために、甘言をもってあなたがたをあざむき、利をむさぼるであろう。彼らに対するさばきは昔から猶予なく行われ、彼らの滅亡も滞ることはない。4 神は、罪を犯した御使たちを許しておかないで、彼らを下界におとしいれ、さばきの時まで暗やみの穴に閉じ込めておかれた。

5 また、古い世界をそのまましておかないで、その不信仰な世界に洪水をきたらせ、ただ、義の宣伝者ノアたち八人の者だけを保護された。6 また、ソドムとゴモラの町々を灰に帰せしめて破滅に処し、不信仰に走ろうとする人々の見せしめとし、7 ただ、非道の者どもの放縦な行いによってなやまされていた義人口だけを救い出された。8 (この義人は、彼らの間に住み、彼らの不法の行いを日々見聞きして、その正しい心を痛めていたのである。) 9 こういうわけで、主は、信心深い者を試練の中から救い出し、また、不義な者ども、 10 特に、汚れた情欲におぼれ肉にしたがって歩み、また、権威ある者を軽んじる人々を罰して、さばきの日まで閉じ込めておくべきことを、よくご存じなのである。こういう人々は、大胆不敵なわがまま者であって、栄光ある者たちをそしってはばかりとこがない。

## 3 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

イザヤ書44章1～3節

1 しかし、わがしもベヤコブよ、わたしが選んだイスラエルよ、いま聞け。2 あなたを造り、あなたを胎内に形造り、あなたを助ける主はこう言われる、『わがしもベヤコブよ、わたしが選んだエシュルンよ、恐るるな。3 わたしは、かわいた地に水を注ぎ、干からびた地に流れをそそぎ、わが霊をあなたの子らにそそぎ、わが恵みをあなたの子孫に与えるからである。』

## 4 みことばの解説

ペテロの第二の手紙2章を理解するのは簡単ではありません。完全な解釈をすることは私にもできませんが、いくつかのポイントを取り上げます。

●1章のメッセージに続きである

→ペテロが聖なる山で聴いたことばから、預言(神の声を聴くこと)について1章の最後で語っています。それに対して「にせ預言者」が起こることを警告しています。彼らの特徴は(1)異端を持ち込む(2)主を否定する(3)放縦な生き方をし、それに多くの人が倣う…

詳しくは2～4節にある通りです。

●4節の罪を犯した御使たちは、サタンと悪霊たちのことと理解されます。創世記6章のノアの話につながるからです。

●ノア以前を「古い世界」と呼び、またソドムとゴモラの話も取り上げ、そこには「裁き・破滅」があると書いています。2章後半にはバラムの話も出てきます。旧約聖書において、保護され救い出されたのは「義なる存在」であることが強調されています。

●19節に『おおよそ、人は征服者の奴隷となるものである』とあります。誰に追従しているのかが重要だということです。義人の理解がここにあります。

●20節以降、信じた者が神様から道を踏み外すと「のちの状態は初めよりもっと悪くなる」という言葉を取り上げて、クリスチャンがバックスライドすると「必ず酷くなる」と決めつける必要はありません。またこれを取り上げて、その人は「もともと救われていなかった…」と解釈するのは聖書全体に照らすと間違いです。ペテロ自身、イエス様を裏切った経験から回復しています。ただ、ここは神学的な理解「神の選び・予定説」を学ぶ必要があります。

1章10節の「受けた召しと選びとを確かなものにしなさい」のみ言葉は、この2章によってさらに輝くことでしょう。誰の声を聴いて生きるかが、人生に大きな結果をもたらせることを忘れず、神様に救い出されたことを感謝し続ける者でありたいと願います。